

## ALS患者の症状が進行した時の対応

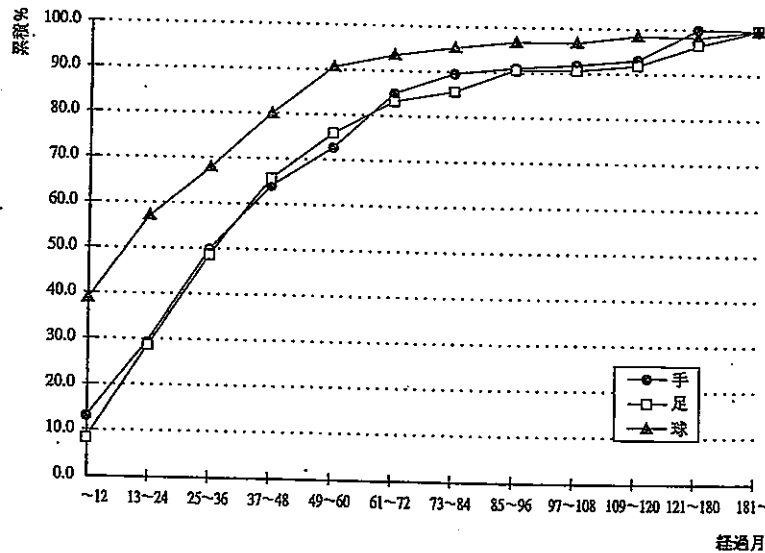
### 1. 呼吸障害に対する対応

- 1) 気管切開
- 2) 人工呼吸器の装着

#### ○発症から気管切開までの期間と割合

|         |         |       |
|---------|---------|-------|
| 球麻痺初発群  | 24か月以内  | 57.6% |
| 上肢麻痺初発群 | 25～36か月 | 50.0% |
| 下肢麻痺初発群 | 25～36か月 | 48.8% |

図 発症から気管切開までの期間（全国調査）



出典：佐藤猛、吉野英、三枝政行：ALS患者の予後調査（追補）厚生省特定疾患調査研究事業横断的基盤研究「神経難病医療情報整備研究班」平成10年度報告書 pp. 31 - 37

### 2. 運動障害に対する対応

- ・ 着脱しやすい衣服、自助具、電動車いす等の補助具
- ・ 関節可動域の他動運動
- ・ 体位変換

### 3. 嚥下障害に対する対応

- ・ 食事内容の工夫
- ・ 経管栄養（胃瘻含む）

### 4. 構音障害に対する対応

- ・ コミュニケーションの工夫（筆談、文字盤、アイマーカー）